

心房細動用 アフレーション手術を受けられる患者様へ(通常)

様の検査は 月 日 例目 時頃、呼ばれて行きます。

※検査・治療内容によって時間が前後する場合があります。

	検査前日	検査当日		検査後
		(検査前)	(検査後)	
目標	・検査について理解できる	・穿刺部に問題が無い ・胸部症状・所見がない ・バイタルサインが安定している ・不整脈の再発がない		
内服 処置 点滴	動脈の触れを確認します。 足の付け根の除毛をします。 内服: インスリン:	検査前日より点滴を行います。 内服: インスリン: 	圧迫固定をし、止血のため砂嚢を乗せます。 帰室後4時間後に砂嚢を看護師が外します。 圧迫帯は医師が外しますので、自分で外さない ようにして下さい。 	翌朝に、足の穿刺部の圧迫帯は医師が外します。
検査		 採血、レントゲン、心電図、血圧脈波などの検査があります。		
活動	院内は制限ありません。	病衣に着替えます。 60 眼鏡・時計・義歯・ははずしていきます。 血栓予防のために、弾性ストッキングを 装着します。	起き上がったり、足を曲げる行為は禁止です。 徐々に安静が解除になっていきますので、 どのくらい動いて良いかは、看護師にお尋ね 下さい。	朝食時は座って食事をして良いですが、立っては いけません。 医師の診察後に動けるようになります。 動けるようになれば弾性ストッキングを外して良い です。その後、元の安静度に戻ります。
食事	通常	朝食: 昼食: 夕食: 	造影剤を排出するために、水分は多めにとって ください。 (ただし、水分制限がある方は、制限内で 摂取して下さい) 	★術後は、食道の違和感や痛みなどがあれば お知らせください。 ★術後1ヶ月程度はのどごしの良いものを摂取し、 固いものは避けてください。 ★食道粘膜を保護するお薬を1ヶ月程度内服する ようになります。
清潔	シャワー浴可		術後はシャワー浴不可	シャワー浴可
排泄		検査前に尿の管を入れます。	術後翌朝9時頃に尿の管を抜きます。	
その他	T字帯(ふんどし)を売店で 購入して下さい。		穿刺部が腫れたり、出血してきた場合もすぐにお知らせ下さい。 その他、胸・頭が痛い、気分が悪いなど体調に変化がある場合もすぐにお知らせ下さい。	

心房細動用 アフレーション手術を受けられる患者様へ(鎮静)

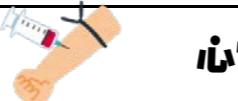
様の検査は

月　　日

例目

時頃、呼ばれて行きます。

※検査・治療内容によって時間が前後する場合があります。

	検査前日	検査当日 (検査前)	検査後
目標	・検査について理解できる	・穿刺部に問題が無い　・胸部症状　・所見がない　・バイタルサインが安定している　・不整脈の再発がない	
点滴 内服 処置	動脈の触れを確認します。 足の付け根の除毛をします。 内服: インスリン:	検査前日より点滴を行います。 当日朝にも点滴を行います。 内服: インスリン:	圧迫固定をし、止血のため砂嚢を乗せます。 帰室後4時間後に、砂嚢を看護師が外します。 圧迫帯は医師が外しますので、自分で外さないようにして下さい。 
検査		 心電図・採血・レントゲン・血圧脈波など	
活動	院内は制限ありません。	病衣に着替えます。 60 時計 痛み 眼鏡・時計・義歯等はずしていきます。 血栓予防のために、弾性ストッキングを装着します。	起き上がる、足を曲げる行為は禁止です。 徐々に安静が解除になっていきますので、どのくらい動いて良いかは、看護師にお尋ね下さい。 朝食時は座って食事をして良いですが、立ってはいけません。 医師の診察後に動けるようになります。 動けるようになれば、弾性ストッキングを外して良いです。その後、元の安静度に戻ります。
食事	通常	朝食: 昼食: 夕食:	★食道の違和感や痛みなどがあればお知らせ下さい。 ★術後1ヶ月程度は、のどごしの良いものを摂取し、固いものは避けて下さい。 ★食道粘膜を保護するお薬を、1ヶ月程度内服するようになります。 
清潔	シャワー浴可	術後はシャワー浴不可	シャワー浴可 
排泄		検査前に尿の管を入れます。	術後翌朝9時頃に尿の管を抜きます。
その他	T字帯（ふんどし）を売店で購入して下さい。	医師が術前に、口内と歯の状態を確認します。 	穿刺部が腫れてきたり、出血してきた場合もすぐにお知らせ下さい。 その他、胸・頭が痛い、気分が悪いなど体調に変化がある場合もすぐにお知らせ下さい。

アフレーション手術を受けられる患者様へ(通常) 心房細動以外

様の検査は 月 日 例目 時頃、呼ばれて行きます。

※検査・治療内容によって時間が前後する場合があります。

	検査前日	検査当日		検査後
		(検査前)	(検査後)	
目標	・検査について理解できる	・穿刺部に問題が無い ・胸部症状・所見がない ・バイタルサインが安定している ・不整脈の再発がない		
内服 処置 点滴	動脈の触れを確認します。 足の付け根の除毛をします。 内服: インスリン:	検査前日より点滴を行います。 内服: インスリン: 	圧迫固定をし、止血のため砂嚢を乗せます。 帰室後4時間後に砂嚢を看護師が外します。 圧迫帯は医師が外しますので、自分で外さない ようにして下さい。 	翌朝に、足の穿刺部の圧迫帯は医師が外します。
検査		採血、レントゲン、心電図、血圧脈波などの検査があります。		
活動	院内は制限ありません。	病衣に着替えます。 6時 時計 義歯 眼鏡・時計・義歯・ははずしていきます。 血栓予防のために、弾性ストッキングを 装着します。	起き上がったり、足を曲げる行為は禁止です。 徐々に安静が解除になっていきますので、 どのくらい動いて良いかは、看護師にお尋ね 下さい。	朝食時は座って食事をして良いですが、立っては いけません。 医師の診察後に動けるようになります。 動けるようになれば弾性ストッキングを外して良い です。その後、元の安静度に戻ります。
食事	通常	朝食: 昼食: 夕食: 	造影剤を排出するために、水分は多めにとって ください。 (ただし、水分制限がある方は、制限内で 摂取して下さい) 	
清潔	シャワー浴可		術後はシャワー浴不可	シャワー浴可
排泄		検査前に尿の管を入れます。	術後翌朝9時頃に尿の管を抜きます。	
その他	T字帯(ふんどし)を売店で 購入して下さい。		穿刺部が腫れてきたり、出血してきた場合もすぐにお知らせ下さい。 その他、胸・頭が痛い、気分が悪いなど体調に変化がある場合もすぐにお知らせ下さい。	